

サバイバルゲームフィールド「フォートレスト」

8/20 9月2日 高平山にオープン

延岡



5月に行われた作業とプレゲームに参加したサバゲーチームの皆さん



障害物や遮蔽(しゃへい)物が設置されたフィールド

山の資源生かし収益に

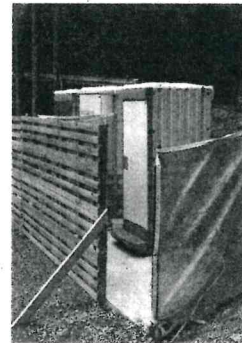
岡富山施業森組有志が建設

愛好者らの協力で施設充実

計画は昨年10月、山の資源を生かして人を集め、収益につながる事業はできないだろうか」と、佐々木組

延岡市の岡富地区や南方地区を見下ろす、鹿野瀬町の高平山(標高407.7m)に9月2日、サバイバルゲームフィールド「フォートレスト」がグランドオープンする。

れた目には山に入り、生い茂った木や草を茂探。木の根を掘り返して、フィールドを切り開いた。



駐車場の脇にはトイレも設置された



5月に行われたプレゲーム



当初の広さは約1000平方メートルの手定だったが、人手が増えたこと、地形を生かしたゲームを楽しむために約30倍に広がった。障害物や遮蔽(しゃへい)物の数も増やし、フィールド中央部にはカモフラージュしたやぐらも設置した。月に1、2回のプレゲームを行って改善を重ね、組合関係者もサバゲアンも納得のフィールドが完成。会場の管理責任者には、伊福副組長が就任することになり、グランドオープンのめどが立った。



安全を考慮してネットが張られたフィールドの入り口

21日は、午前10時からオープンセレモニー。組合員や市や地域の関係者、建設に協力したサバゲーチームのメンバーが出席して開場を祝い、早速、ゲームがスタートする。